

卒業生アンケートの結果（概要版）

設問 1～5

1. JABEE をご存知ですか？
2. 本学科は JABEE 認定を受けたことをご存知ですか？
3. 現在の業種を教えてください。
4. 現在の専門分野を教えてください。
5. 卒業してから何年ですか？

[結果概要]

- ・ 回答者の 53% が JABEE の存在を知っている。
- ・ 回答者の 29% が、海洋土木工学科の JABEE 認定を知っていた。
- ・ 回答者の 89% が建設業、コンサルティング業、公務員のいずれかに従事している。
- ・ 回答者の内、水理学・海洋学に関連する専門分野に従事している者は 14% を占める。

[学科・教育システム評価委員会コメント]

大半の卒業生の専門分野は、本学科の教育内容や「海洋土木」という特色を反映したものであるということが再確認できた。また、特に土木分野を専門とする卒業生からの回答が多かったことから、本学科の教育に対する関心が高いということも確認できた。

設問 6

6. 現在の職業に大学で受けた教育が役立っていますか？

[結果概要]

- ・ 回答者の 88% が「大学教育が役立った」と感じている。逆に、「大学教育が役に立たなかった」と感じている人の割合は 3% である。

[学科・教育システム評価委員会コメント]

本学科の教育カリキュラムは社会ニーズに概ね一致したものであることが確認された。より一層の高い満足度が得られるように、今後適宜、カリキュラムや教育内容の見直しを行っていく予定である。

設問 7

大学での学習・教育内容の改善に関して望むことがありますか？

[結果概要]

- ・ 回答者が大学教育の内容に望んでいる点は以下の通り。
 - 1) 学外実習・現場見学会・インターンシップの充実
 - 2) 土木工事に関する失敗事例・原因・対策についての講義の実施
 - 3) 実務教育（測量，設計，調査，工事費積算，パソコン技能，CAD等）の充実
 - 4) 講義内容と実務との関連性の明確化
 - 5) 英語，数学等の基礎教育の強化
 - 6) 環境保全に関する講義の充実化
 - 7) 技術者倫理に関する講義の充実化
 - 8) コミュニケーション教育（英語教育，プレゼン能力開発，作文力）の充実
 - 9) 土木の資格に関する知識，公的資格取得へ向けての動機付けと指導
 - 10) 情報収集能力・分析能力の向上のための教育
 - 11) 人間性の教育

[学科・教育システム評価委員会コメント]

指摘事項対しては本学科もその必要性を感じており，実際に教育内容を年々充実化している．特に JABEE 認定に伴って，教育内容を大幅に改善したが，今後より高い満足度が得られるように，適宜，カリキュラムや教育内容の見直しを行っていく予定である．

設問 8

本学科では共通教育，専門教育を通して次のような(A)-(H)までの 8 項目の学習・教育目標に基づいた教育を行っています．これらの学習・教育目標についてお聞きします．

[結果概要]

- ・ 本学科が設定している教育目標の妥当性を認めている回答者は概ね 90%である．

[学科・教育システム評価委員会コメント]

アンケートの結果より，本学科が設定している教育目標は概ね妥当なものであるとの認識を得た．今後も社会ニーズの変化を照らし合わせて，より具体的な教育目標を設定していく所存である．

設問 9

専門的な資格を取得されていますか？

[結果概要]

- ・ 回答者の内、技術士あるいは技術士補の資格を取得している人はそれぞれ約 25%であった。

設問 10

大学での学習・教育に関するコメントがありましたらご記入ください。

[結果概要]

(1) 学習・教育目標に対して

- ・ 設問 8 で本学科の学習・教育目標がほぼ妥当なものであることが確認されたが、この結果を反映して、本学科の学習・教育目標が社会人となってどのように必要になってくるのかという具体的なコメントが得られた。
- ・ 少数ではあるが学習・教育目標[F]「海洋環境の開発と保全」の重要性を指摘する強い意見がいくつか見られた。このことから、他の土木工学科にはない海洋に重点をおいた本学科の特徴を活かしつつも、環境に関連する教育をより一層強化べきことにより本学科の特長がより一層強化されるものと思われる。

(2) 講義科目とその概要（内容・方法）について

- ・ 設問 7 に対するコメントとほぼ同様の回答が得られた。
- ・ その他、以下のような指摘があった。
 - 1) 良いか悪いかは別にして、授業の内容が先生の研究に偏る傾向がある。
 - 2) 教授、助教授はコスト管理能力、マネジメント能力の世間常識を持つべきである。
 - 3) もっと専門教育に時間をかけるべきである。
 - 4) ドイツ語（第二外国語）は無駄である。
 - 5) 卒業に必要な単位数が多すぎる。

[学科・教育システム評価委員会コメント]

指摘事項を参考にし、総合的な視点から改善したい。

[結果概要]

(3), (4) 学外実習・見学会・インターンシップの充実, 技術者倫理教育について

- ・ 設問 7 に対するコメントとほぼ同様の回答が得られた。

(5) 大学の公開・PR

- ・ 社会人教育, 公開講座の確立

[学科・教育システム評価委員会コメント]

社会人教育, 公開講座の確立については, 現在, 工学部を中心に取り組みを行っているところである。

[結果概要]

(6) 教育システムについて

- ・ 今後も外部評価は必要。
- ・ 簡単に卒業できない現システムを支持。

[学科・教育システム評価委員会コメント]

学科会議において, 今後も外部評価・卒業生アンケートを継続的に行っていくことが決定した。アンケートの結果は, 本学科のカリキュラムの再編にとって有意義なものであり, 学生にとっても学習意欲を駆り立てる材料となると考えられる。